

# Bangladesh Letter

Vol.3 活動

Kana Sano

## 1. はじめに

前号に続き、まただいが時間が空いてしまいました。申し訳ありません。前号では、活動のことをざっくりとお伝えしたので、今回は、詳しくお伝えします。

## 2. 活動紹介

今年もフィラリア症予防の駆虫薬投与キャンペーンがありました。昨年は、赴任して半年でこのキャンペーンを迎え、いっぱいいっぱい、満足のいく活動はできませんでした。なので、やるべきこと・やりたいことが具体的に見えてきた今年は、がむしゃらに活動しました。その一部(キャンペーンに向けて行った啓発活動)をお伝えします。

## 3. マスメディアを使った啓発活動

隊員と他の人達の協力を得て、フィラリア症啓発3分動画とフィラリア啓発ソングを作りました。動画も歌も短い中にちゃんとメッセージがこめられていて、とても良い物ができました。

そして、私は地元放送局に作った映像を持って売り込みに行きました。通常、TV 局を使った広報にはお金がかかるのですが、なんと、すべての放送局で無料で引き受けてくれました。外国人パワーと熱意が伝わったんだと思います。コマーシャルのように流れ、多くの人から「あなたをTV で見た」と言われました。

放送が始まった数日後、なんと全国放送のTV 取材を受けるというビックな仕事が入りました。メディアにもフィラリア症が取り上げられたことは、私がバングラデシュに来てから一度もなかったもので、本当にうれしかったです。(写真参照:TV 取材を受けているところ)

また、ラジオ局にもフィラリアソングを売り込みに行き、こちらも無料で引き受けてもらえました。啓発ソングだけではなく、私へのインタビューも流れました。

また、4つの地元新聞にフィラリア症についての記事が掲載されました。私の名前も。新聞、大事にとってあります。

ネグレクトされていたフィラリア症が任地でこんなにも盛り上がって、本当にうれしかったです。これは、任地のみんなが協力してくれてできた活動でした。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。



↓続く↓

#### 4. 夜間シネマ上演会



これは、昨年のキャンペーン時にも行った活動です。フィラリア症に関するビデオを見てもらうというもの。バングラデシュではよく見られる啓発方法のひとつです。村落部では TV がない家庭が多いので、こういった1回の上演会で何百人もの人が集まります。もちろん、上演会を行う広場には電気がないので、ジェネレーターを使っています。今年は 30 か所で上演会を行いました。

←左写真:上演会の様子。

→右の写真はヘルスワーカーにあいさつしてもらっているところ。映っている映像は隊員で作成した啓発動画。



#### 4. マイクキング他

マスメディアを使った啓発や夜間上演会以外にも、バナー掲示やマイキングなどを行いました。例えば、左写真はマイキング設備がある JICA の車です。車上部に設置されたスピーカーから音声が流れる仕組みになっており、村落部に行く時は、かならずマイキングをしていました。また、タイヤカバーも作成し、フィラリア症のメッセージと絵が描かれており、見てわかるようになっています。ちなみに車のドアとフロント部分にも同様のバナーをつけ、デコレーションしました。車での移動も無駄にしたいくない、見ても聞いてもフィラリア症がアピールできるようになっています。

#### 5. 最後に

今回は詳しく活動内容をお伝えしました。感染症対策隊員の活動が少しでも伝わったら幸いです。ついに私も帰国へのカウントダウンが始まりつつあります。残り少ないですが、バングラデシュや協力隊の魅力をしっかり伝えていけるように頑張ります。次号もお楽しみに。